

企業メリット

余計な費用をかけずに集客イベントが開催出来る

Mimozaから材料、スタッフを提供しますので当日のスタッフの配置や研修、

講習などを行わずに場所の提供だけでイベントの開催で出来ます

幅広い層のイベントが開催出来る

Mimozaのアイテムは大人から子供まで作る事が出来るアイテムを揃えていますので、

対象となる客層に合わせてワークショップの開催が可能です。

社会貢献活動の一環となる

SDGsの1つである「全ての子供に質の高い教育を」を遂行する事が可能です。Mimozaのワークショップは知育玩具としての位置づけでもあり、お子様の脳育、自己肯定感、集中力を高める玩具としても活用できます。

オリジナルワークショップアイテムを開発出来る

Mimozaは元々0から作るドレスショップが発信となっているため、布を使ったり何かアイテムを使って新しいオリジナルアイテムのご提案もさせて頂いております。貴社の製品や宣伝したい内容をお打合せさせて頂ければ、こちらでご提案をさせて頂きます。

関東地域であれば、開催検討が可能になります。

まずはお気軽にお問合せください

コラボレーション企画イメージ

こんな事やってみませんか？というMimozaからのご提案です。
他にも何かご提案がございましたらご相談ください。



企業様×SDGs×Mimoza

人類がこの地球で暮らし続けていくために2030年までに行う17の目標に沿って、
子供でも現状を理解しながらこれからの未来と一緒に考えるワークショップ企画

「餓鬼をゼロに」 食べ物を楽しく食べようお弁当袋とお弁当ゴム作り

今現在も40人の教室があったら、その日に食べるものがなく、明日以降も食べられるかわからない人が4人いる世界。
みんなが毎日食べているご飯は毎日食べられないおともだちもいます。
毎日誰かが作ってくれている野菜やご飯があるから毎日ご飯を食べる事ができます。
そんな農業や世界的餓鬼の現状を学習しながら、楽しくご飯が食べられる様に家族ピクニックやおうちキャンプ用のお弁当袋と
ゴムを作りましょう。

「すべての人に健康と福祉を」 ウィルスや病気はコロナだけじゃない、

マスクケース作りやシンママ向け抗菌生地を使ったスタイ作り

わたしたちの住んでいる地域にはどんな制度があるんだろう？お子様向けの自治体の制度や昔と今の予防接種の数の違い、

公園マップなどを作っていく、地域の福祉を知っていく企画。

コロナウィルスだけではないさまざまなウィルスと共に存するには免疫力を鍛えたり、手洗い、うがいなどの対策も学習していきます。

「つくる責任つかう責任」 廃棄花を使ったリース作り

廃棄花の現状を知ったうえで行うリース作りで廃棄されている花のリサイクルを改めて考えて頂く企画です。

揃えられているのは全て廃棄花となります。

「海の豊かさを守ろう」自分で作るぼく・わたしの海の動物作り

の約7割は海といわれており、そこには多くの生物が住んでいます。

私たちは陸に住んでいますが、海に助けられ、また海で生まれた資源を消費して生きています。

しかし、私たち人間のこれまでの活動により、海が汚染され続け深刻な状況にまで陥っている現状を勉強しながらどんな動物がいるか自分で好きな動物を作ってみる企画です。

Mimozaコラボレーション企画

商業施設様×滞在時間とテナント認知×Mimoza

商業施設内にポスターを設置させて頂き、家族で施設を巻き込んだ探偵ごっこ。

例えば弊社で犯人役を配置し施設内を回って犯人を捜して貰ったり、Mimozaショップ内では

「指紋採取」「探偵帽子作り」を行いながら、お子様達に事件のなぞを解いていって貰います。

施設を回る事により顧客の流動性を高めます。

各自治体様×防災×Mimoza

地域の避難場所や災害設備が整っている公園などを説明しながら、Mimozaでは防災リュックやシンママ用赤ちゃん避難用具を作成。

お子様向けにも親子で作る防災リュックなどいざという時の避難場所や避難用の公園設備などをチェックしながら、

ワークショップを企画していきます。

撮影スタジオ様×記念日×Mimoza

スタジオにて自分のデザインがドレスになるワークショップ採寸会を開催。

採寸と一緒にスタジオ予約を取り、レンタルや既製品の衣装ではない特別な衣装を着て撮影をしていきます。お子様だけでなく、ご家族にも記念に残るMimozaだから出来る企画になります。



ウェディング会社様×結婚式×Mimoza

新婦様につくる新郎様のリングピロー作り、ベール作りを開催し、新婦様の感動と驚きをサプライズします。

このコロナ禍の中、なかなか前に進み切れない新郎新婦様が少しでもやってよかったと思って貰えるような企画や集客用ワークショップの講師として開催していきます。



雑貨デザイナー様×既存アイテム×Mimoza

ショップの販売だけではなく、簡単に作れるアイテムのワークショップを開催したいけど、なかなかノウハウがないというお声を頂く事が多いのが雑貨デザイナー様からのお話です。

Mimozaのノウハウと御社のアイテム製作力を使ってワークショップを開催します。

新しいファン層の獲得や認知力アップとして企画させて頂きます。



住宅展示場様×家族集客×Mimoza

週末の集客で企画が足りないという時にMimozaのワークショップを開催します。

製作時間は15分～30分となりますので、説明を受けている時にお子様を預ける場所であったり、ご相談の内容によってはそのままお預かりするスペースを確保し、スタッフを配置します。



空きスペースの有効活用

Mimozaのワークショップはさまざまな商業施設様や空テナントの所有者様、イベント会社様とコラボレーションをしてスペースの有効活用を行っております。

特別な設備がいらない

MimozaのワークショップはAC電源があれば、営業する事が出来ます。

特別な許可や重設備もいりませんし、テーブルやイスなどがなくとも弊社でご用意させて頂きますので、ご安心ください。事前の打ち合わせの際に弊社での搬入イメージや御社での搬入ルールがございましたら、お打ち合わせをさせて頂きます。

約15m²からオープンが出来ます

もちろん、広いスペースであればその分アイテムも並べる事が出来ますし、お客様のワークスペースの確保が出来ますが、10m²のスペースでも場所によっては1日の売上10万円を作る場所もございます。
イベントなどのお子様集客のツールや空きスペースの有効活用として使って頂いている企業様が大半となります。



費用がかからない

Mimozaのワークショップは企業様からの費用は頂いておりません。全て自社で行っています。

また、売上的一部分を企業様へ使用料としてお支払する事も可能（場所と規模によります）ですので、

まずは場所を確認させて頂ければと思っております。※企業コラボレーションの新しいアイテムを作る場合は費用を頂いております。

社会的貢献となる

SDGsをテーマにしたワークショップやお子様の防犯対策、シンママ向け自治体イベントなど新しいアイテムを次々に出しているMimozaだから出来るワークショップ企画を御社と一緒にご提案する事が可能です。

またお子様の多い商店街や街で定期開催を通してお子様の元気な様子を伺う、街の逃げ込み部屋にする、など自治体方と組んでご提案する事も可能となります。



ワークショップ開催までの流れ

立地選択・お打合せ

まずは出店スペースの立地選択を行います。イベント会社様やメーカー様からの依頼の他に自社にて立地を探して行き、出店スペースご担当者様とお打合せをさせて頂きます。

客層調査と相場決定

ファミリー層が多いのか単身者が多いのかどのくらいの価格相場が理想的か等市場調査を現地調査含めて行っていきます。
平日と週末の人の流れを見ながら事業計画を立てていきます。

商品提案とルール確認

客層と価格帯を確認してから商品企画を行っていきます。既存商品の他にも季節に合わせた新しい商品や期間に応じた商品展開を考え、物販スペース含めて店舗イメージと商品イメージ調整していきます。
また出店スペース様独自のルールを確認させて頂き、当日にむけて調整していきます。

広告開始

Webサイト・Instagram・HP・街頭チラシ・POPなどの告知や出店スペースにてポスターでの告知などを1週間程かけて行っています。

開催

前日搬入が可能な場所では前日より搬入や倉庫利用が可能な場所は利用許可を行い、開催スタートになります。途中商品の入れ替えなども瞬時に対応出来る様常に在庫は取り揃えております